

平成31年

1月

第172号

三鷹市市民協働センター

ニュースレター

三鷹市市民協働センターは市民活動を応援し、民学産公の協働によるまちづくりを推進する施設です。

2019年の初春を迎え
謹んで皆様に
新年のお慶びを申し上げますNPO法人
みたか市民協働ネットワーク
代表理事 正満たつ子

皆様には、日頃より当センターの運営にご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

おかげさまで、私どもNPO法人みたか市民協働ネットワークは、設立10周年並びに三鷹市市民協働センター開設15周年を迎えることが出来ました。

それを記念し、昨年末には、シンポジウム「参加と協働のまちづくり」～つながりが創り出す未来～を開催致しましたところ、150人もの大勢の方々にご参加頂き、皆様には心より御礼申し上げます。その際に戴いたさまざまなアイデアは、また次のステップアップに反映させていただきたいと思っております。

また昨年は、定例事業に加えて、2月に三鷹市庁舎・議場棟等建替え基本構想策定に向けた〈みたかまちづくりディスカッション〉を実施致しました。運営を担う実行委員会には、新しく市内の学生も加わり、トレーニングを重ねて当日に臨みました。オールボランティア・経験が報酬でしたが、真剣に誠意を持って対応をさせていただきましたので、無作為抽出で選ばれた参加市民の方々にはご満足戴けたと思っております。

サードプレイス(職場でも家庭でもない居場所)への機会づくりとして、〈三鷹「まち活」塾〉第二期を6月から9月まで全8回三鷹ネットワーク大学と協働で開催致しました。今期は更に若い世代の反応が多く、将来の三鷹のまちづくりへの展望に期待が高まる所です。

そして第17回を迎えた〈みたか市民活動・NPOフォーラム〉は、大きく見直しを図り、ゼロベースからのスタートで実行委員会が進められました。10月から12月まで、市民グループによる、活動紹介のパネル展示と講演やワークショップ等が行われました。参加者からは身近なテーマで良く理解できたと、評価を頂きました。実行委員会のメンバーには、心より敬意を表します。

他にも市民活動に必要な学びや経験の場を運営協議会によって企画をいただいておりますので、どうぞお問い合せ下さい。

結びに当たり、私どもは本年も「本当に暮らしやすいまちづくり」～民学産公協働のまちづくり～の実現を目指し、つなぐ(collaboration)・ささえる(support)・つむぎだす(co-creation)の三機能が滞る事のないように尽力していきたいと思っております。

今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

末筆ながら、新しい年の皆様のご多幸とご健勝を心よりご祈念申し上げます。

開催しました

NPO法人みたか市民協働ネットワーク設立10周年 三鷹市市民協働センター開設15周年 記念事業

三鷹市市民協働センターは平成15年12月に開設され、NPO法人みたか市民協働ネットワークが三鷹市とパートナーシップ協定を締結し、平成21年4月からセンターの指定管理者として運営しています。皆様に支えられながら、今年、NPO法人設立10周年、センター開設15周年を迎えることができ、12月8日(土)に記念事業を開催しました。

式典前の開場時には国際基督教大学のハンドベルサークル「ICU Bell Peppers」のハンドベルが奏でるクリスマスソングでご来場の皆様をお迎えし、見事な演奏に皆様しばし聴き入っていました。

式典では、NPO設立10周年・センター開設15周年記念映像でこれまでの歩みをご来場の方々にご覧いただき、代表理事の正満たつる子より挨拶をいたしました。

記念シンポジウムでは、副代表理事で記念事業実行委員長の宮川齊の挨拶の後、「参加と協働のまちづくり つながりが創りだす未来」をテーマに、清原慶子市長より、基調講演をいただきました。ご自身の経験を通じての三鷹市の協働の成り立ちや歩み、多世代のつながりの場としてのこれからのセンターのあり方などの貴重なお話を伺いました。

その後、「つながりが創りだす未来～これからの〇〇（マルマル）～」というテーマでパネルディスカッションを行いました。コーディネーターに立教大学大学院教授の中村陽一さんを迎え「ゆるやかな越境＝つながり」という未来のカタチについてお話をしていただき、パネリストのル・モアン直美さん（～つながりのはじめまして～）、吉田純夫さん（NPO法人市民討議会推進ネットワーク）、埴村貴志さん（当NPO副代表理事）からはそれぞれの活動をお伺いしました。パネルディスカッションのあとの質疑応答では、会場から活発に手が挙がり、これからの三鷹を考える有意義な時間になりました。

休憩の後には交流会が開かれ、これまでの「参加と協働のまちづくり」に尽力されてきた方やこれからの三鷹を創っていくみなさんと、意見交換や交流が行われました。

当日は、150人もの方にご来場いただきました。これからもNPO法人みたか市民協働ネットワークと三鷹市市民協働センターをどうぞよろしくお願いいたします。



「ICU Bell Peppers」のハンドベル演奏



正満たつる子
代表理事



宮川 齊
実行委員長



清原慶子市長



中村陽一さん



ル・モアン直美さん



吉田純夫さん



埴村貴志さん



交流会



記念集合写真

センター登録団体「銀座川柳倶楽部」の馬場徹さんが、お祝いに一句読んでくださいました。

（きょう） 強力組織化
（う） 堂々果たし
（センター） センターを
（十五） 十五年
（周） 周りと和して
（年） 年重ね

開催します

平成30年度 三鷹市町会等地域自治組織活性化事業

「がんばる地域応援プロジェクト」発表会&交流会

2019年 2月 3日(日) 9:30~12:45

会場: 三鷹市市民協働センター 2階 第1会議室

三鷹市では、「コミュニティ創生」のまちづくりを推進するために、地域の活性化や新たな「共助」の仕組みづくりに取り組んでおり、その一環として、地域の課題解決や活力を生み出す事業で、他の地域の活動の参考となるような先駆的な取り組みを支援する「がんばる地域応援プロジェクト」を実施しています。今年度このプロジェクトの助成を受けた団体が、事業の活動内容について発表します。町会、自治会活動の参考に、ぜひお越しください。



(昨年の発表会)



各団体の発表後、当事業選考委員会委員長である名和田彦先生（法政大学法学部教授）、同副委員長である古本泰之先生（杏林大学外国語学部准教授）に講評をいただきます。

また、町会・NPO等参加者同士の交流会もあります。地域のことでお悩みの方などみなさまのご参加もお待ちしております。（当日会場へ）

町会、自治会活動の参考に、ぜひお越しください。

発表団体

※発表の順番ではありません。

1	東野会
2	下連雀六丁目防災の会
3	下連雀八丁目防災の会
4	井之頭町会
5	下連雀平和会
6	山中陸会
7	下連雀若葉会
8	三鷹南銀座会
9	井の頭一丁目町会
10	協同組合三鷹中央通り商店会
11	エミネンスイン三鷹管理組合
12	上連雀一丁目町会

開催します

「地域×クラウドファンディング」の効果的活用法

2019 2/7 土 18:30~20:30 無料

活動のPRから
資金集めまで

活動資金の獲得だけでなく、マーケティングやPR、ファン獲得にも有効であるクラウドファンディング。

「地域×クラウドファンディング」の視点で、市民活動を行う上でのクラウドファンディングの効果的な活用方法について学びます。

今年の7月に運営が始まった **FAAVO** 東京三鷹 の説明・質疑応答も行います。

クラウドファンディングの活用を考えている方、是非ご参加ください。

- ◆講師：齋藤 隆太さん（株式会社CAMPFIRE FAAVO / CAMPFIREローカル事業責任者 地域×クラウドファンディング FAAVO発起人）
- ◆参加費：無料 ◆定員：30人（先着順）
- ◆対象：クラウドファンディングを活用したい方、PRや資金集めの方法について学びたい方
- ◆会場：三鷹市市民協働センター（第1会議室）
- ◆お申し込み・お問合せ：三鷹市市民協働センター
TEL：0422-46-0048、FAX：0422-46-0148
メール：kyoudou@collabo-mitaka.jp

★講師プロフィール★ 齋藤 隆太（さいとうりゅうた）さん

2007年、大学卒業後USEN入社。2008年株式会社サーチフィールド創業時に取締役として参画。ディレクション、セールスを中心に、クリエイター支援業務に携わる。2012年同社内の新規事業として「地域×クラウドファンディング FAAVO」を企画、立ち上げ。現在は全国98のエリアで地方公共団体、金融機関、地方事業者、NPOなど様々な団体と協業しながら、地域にクラウドファンディングを根付かせる仕組みを構築中。2016年、「思いがとどく、ふるさと納税 エフバイジー」立ち上げ。FAAVOのネットワークを活かして、ふるさと納税にクラウドファンディングを取り入れる自治体を増加させるべく活動中。同年、出身地宮崎県にUターン、2018年株式会社CAMPFIREに事業譲渡。株式会社CAMPFIREに移籍し、FAAVO by CAMPFIRE運営責任者に就任。

花の植え替え、花壇の手入れをしていただきました。

花ボランティアのみなさんによって、年4回花の植え替えをしています。12/16は、葉牡丹とパンジーを植え、センター道路沿いの花壇の装いも新年向けになりました。小さなお子さんの参加も多く、にぎやかな作業の後は、新年のお飾りを園芸家の八原ダリさんの指導で作成しました。



先月は、作業の後にクリスマスリースを作りました。

※時間：10:30～12:00

①のみ13:30～15:00



おやこでよって

チョコっとあっぷる♪む



(先着順)

	月日	テーマ・内容	参加費	担当	定員
①	1月5日(土) 時間注意!	簡単スクラップブック♪(アルバム編) ～写真のある暮らしを楽しみましょう♪～	1,500円 (材料費込)	クローバーアルバムの会	5組
②	1月7日(月)	「ベビーサイン」で楽しい子育て♪ ～赤ちゃんとお手てでコミュニケーション～	1,500円	Mama & Baby	8組
③	1月10日(木)	産前・産後の骨盤ケア ～知って整え、お産も産後も安心～	2,000円 (さらし付)	はっぴいまむず (助産師・整体師 谷京子)	6組
④	1月17日(木)	子育てを楽しむために ～子育てコンビニメンバーとお茶会しましょう～	300円 (夫婦参加時600円)	NPO法人子育てコンビニ	10組
⑤	1月19日(土)	泣き止む、よく寝る抱っこする方法と抱っこひも ～首が座るまでに知りたい赤ちゃんのこと～	1,500円 (夫婦参加時2,000円)	はっぴいまむず	4組
⑥	1月21日(月)	みんな一緒に「ベビーマッサージ」 ～赤ちゃんとのふれあいを楽しみましょう♪～	1,800円 (オイル・シート代込)	Mama & Baby	8組
⑦	1月24日(木)	ベビースキンケア講座&足形バッグ制作 ～赤ちゃんの肌荒れ対策レッスン～	2,000円 (材料費込)	きらきらバース	5組
⑧	1月28日(月)	ヨガママで骨盤調整(ハイハイ前) ～ママのためのヨガで骨盤整えリラックス～	1,500円	花莉屋	8組
⑨	1月31日(木)	カラーセラピーで子育てを楽しく! ～色彩心理で心も身体もリフレッシュ～	1,500円	NPO法人子育てコンビニ	6組

【対象】 おおむね0～3歳のお子さんを持つ親子
及び妊娠中のお母さん
(講座ごとに異なりますので、ご確認ください。)

【会場・申込み・問合せ】 三鷹市市民協働センター
※お持ち物など詳しい内容のお問い合わせ
お申込みは当センターへ

☆全回、保育はありません。
☆お車でのご来場はご遠慮ください。
☆キャンセルされる場合は、必ずご連絡ください。
☆お菓子とお茶をご用意しています。
☆ご夫婦参加の場合は申し込み時に
必ずお申し出ください。

助成金等の情報

三鷹市市民協働センターに持ち込まれた情報およびセンターで収集した情報を、市民活動に関わるものを中心に紹介しています。詳細につきましては、各ホームページ上などで直接ご確認ください。

- ◆つなぐいのち基金『つなぐ助成』 <http://tsunagu-inochi.org/notice/application-for-grants/>
mail: entry@tusnagu-inochi.org (お問合せ先: 公益財団法人 つなぐいのち基金 事務局) 〈締切日: 2019年1月21日〉
- ◆ボランティア・市民活動支援総合基金「ゆめ応援ファンド」 <https://www.tvac.or.jp/news/50283>
TEL: 03-3235-1171 (お問合せ先: 東京ボランティア・市民活動センター 基金助成係) 〈締切日: 2019年1月31日〉
- ◆第8回 杉浦地区医療振興助成 <http://sugi-zaidan.jp/>
TEL: 0562-45-2731 (お問合せ先: 公益財団法人杉浦記念財団) 〈締切日: 2019年2月28日〉
- ◆第20回 社会貢献基金助成 <http://www.ceremony-culture.jp/social/service/fund/content01/>
TEL: 03-3596-0061 (お問合せ先: 一般財団法人 冠婚葬祭文化振興財団 社会貢献基金助成 運営事務局) 〈締切日: 2019年2月28日〉

■町会・自治会へニュースレターを配付させていただきます

協働センターニュースレターは町会・自治会など地域自治組織に無料で配付させていただきます。組織単位でご連絡いただければお届けいたします。町会・自治会の皆様、ぜひご検討ください。

◆ニュースレター配布場所◆

るま・ばぐーず、グラナダ、三鷹モダンタイムス、美容室TBK三鷹店、CafeHammock、ファーマーズショップ根岸直売所、ハローワーク三鷹、NPO法人子ども生活・ゆめこうば、各コミュニティ・センター、各市政窓口、各図書館、その他市の公共施設、近隣市区の市民活動支援センター

Editor's note.

編集後記: 記念事業も無事終わり、少しゆつくりと新年を迎える準備ができておりましたが、やはり年末、忙しく感じます。この時期は来年のカレンダーも出揃い、GWと元号の表記に苦悩の跡が見えます。先日、暦の上ではGWは10連休が決定しましたが、センターは祝祭日は開館しますので10日間連続開館になります。朝日新聞の世論調査によると、10連休「うれしくない」が「うれしい」を上回ったそうですが、それぞれの立場によって反応も様々なのでしょうか。私はとはいえ、・・・5ヶ月も先の事を考える余裕がなく、微妙です。

発行日: 平成31年1月1日

発行: 三鷹市市民協働センター

(指定管理者: 特定非営利活動法人みたく市民協働ネットワーク)

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀4-17-23

TEL 0422-46-0048 FAX 0422-46-0148

メール: kyoudou@collabo-mitaka.jp

ホームページ: <http://www.collabo-mitaka.jp>

開館時間: 9:00am-9:30pm 受付時間: 9:00am-9:00pm

休館日: 火曜日(祝祭日は開館し、直後の平日を休館とします。)